

総務企画委員会・分科会

質 市税を増額補正した理由は。

答 個人市民税については、給与所得が賃金動向の改善等により、当初予算の見込み以上に増加したことに加え、営業や農業等の各所得が前年度より増加したことが主な要因となっている。また、固定資産税については家屋の課税免除適用期間の見込みがずれたことや、新増築家屋の税額が見込みより増えたこと等が主な要因となっている。

質 企業連携事業費に関し、インドネシア視察旅費の内容は。

答 市内の民間企業が中心となって外国人材登用の取組を進めている。現在は主にベトナムやフィリピン等から人材が当地域に来ている状況にあるが、インドネシアは今後国策として海外への人材派遣に取り組むとされている。受入れに当たっては、トラブル等を避けるとともに、優秀な人材に定着していただきたいとの意見があることから、現地で日本語教育や技能研修を行い、優秀な人材を送り出していただく機関としっかりしたパ

イプをつくる必要があると考え、現地視察を行うとするものである。

質 能代市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について、災害弔慰金等支給審査委員会の委員はどのような職種を想定しているか。

答 医師や弁護士、その他市長が適当と認める者としては、医療ソーシャルワーカー等を想定しており、それぞれの団体等と協議しながら選任したい。

質 災害弔慰金等支給審査委員会の設置時期は。

答 災害が発生した段階での設置を想定しているが、早期に対応できるように、平時から準備を進めたい。

質 災害関連死等の終息時期の見極めは非常に困難であり、平時から設置することを検討してはどうか。

答 設置に至った災害に関連して同じ委員に一貫して調査審議をお願いしたいと考え、必置としなかったものである。今後、他の実例等も参考にしながら、引き続き検討したい。

(今野孝顕)

文教民生委員会・分科会

質 带状疱疹予防接種費に関し、助成対象人数は。

答 50歳以上の方で767人を見込んでいる。

質 接種人数の推移は。

答 今年度から対象年齢を65歳以上から50歳以上に拡充したことにより、接種人数は増加傾向にある。

質 中学校費における、遠距離通学費の内容は。

答 今回の補正は二ツ井地区における富根駅、二ツ井駅間の電車通学者が、当初の見込みより5人増えたことによる補助金の追加計上である。

質 能代市国民健康保険条例の一部改正について、今後の国民健康保険被保険者証の取扱いは。

答 マイナ保険証への移行に伴い、令和6年12月2日から現行の保険証の新規発行は終了する。

質 能代ふれあいプラザ空調設備等改修工事の請負契約について、もっと早い段階から着手することはできなかったか。

答 空調調和設備の更新については5年度の実施設計を基に、6年度当

初予算に債務負担行為として工事費を計上しているが、主要機器の納品に相当の期間を要することから、工事は来年度の4月～6月の3か月間で行う予定としている。利用者に対し、御不便をおかけしないようできる限り早めの工事着手に努めていきたい。

質 向能代公民館改築工事（建築主体工事）の請負契約について、工期及び供用開始時期は。

答 改築工事は7年6月20日の完了を予定している。その後、情報ネットワークの整備、備品等の搬入を行い、供用開始は7年8月頃を考えている。

(阿部 誠)



文教民生委員会の様子